

学校教育目標

芽ばえ輝く～未来を拓く5つの芽～

元気な子(たくましきの芽)

よく考える子(学びの芽)

思いやりのある子(優しきの芽)

よく働く子(努力の芽)

きまりを守る子(信頼の芽)

「今日の一歩は、明日の自分をつくる。」

新しい年の幕が上がるこの朝、宝小学校には、冬の空気を切り裂くような子どもたちの笑顔とあいさつが戻ってきました。静まり返っていた校舎が、まるで待ちわびたかのように一気に明るさを取り戻し、新年最初の朝ならではの澄みきった緊張感と期待が、学校全体をやさしく包み込みました。

長い冬休みを終え、それが新たな気持ちで迎える今日。登校の様子をみると、子どもたちの「今年もがんばるぞ」という思いが、白い吐く息にのってふわりと伝わってくるようです。「うまくできるかな」「こんなことに挑戦したい」…子どもたちの心の中には、きっといくつもの小さな決意が芽生えていることでしょう。その一つひとつが、未来を拓く大切な“芽”になることを願っています。

この一年、宝小学校は「温かい人間関係づくり」と「挑戦する姿を支える学校づくり」をさらに深めていきます。友達と協力し合いながら成し遂げる喜び、学びの中で自分によさに気づく瞬間、そして、新しいことに挑んだときに感じる胸の高鳴り。それらはすべて子どもたちがこれから的人生を力強く歩むための宝物となるはずです。

毎日の学校生活は、小さな選択の積み重ねです。「あいさつをしよう」「困っている友だちに声をかけよう」「もう少しやってみよう」。そんな小さな行動が、やがて大きな成長へとつながります。

「未来は、今日の一歩から動き始める。」

今年も、宝っ子一人ひとりの思いを大切にしながら学校・家庭・地域が温かくつながり、子どもたちの成長を支える一年にしていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

新年初めての全校朝会 1/7

◎校長の話

あけましておめでとうございます。冬休みは元気に

過ごせましたか。久しぶりにみんなの明るい笑顔と元気な声が体育館に響いて、とてもうれしく思います。気持ちを新たに、またみんなでがんばっていきましょう。

今年のえとは「丙午（ひのえうま）」といいます。むずかしい言葉ですが、「ひのえ」は太陽のように明るいという意味、「うま」は元気に走る馬のことです。だから、「丙午の年」は、明るく元気に、前へ進む年と言われています。みんなも、元気な馬のように、「よし、やってみよう！」とチャレンジする一年にしてほしいと思います。

これから3か月は、1年間のまとめの学期です。これまでできるようになったことを振り返って、「がんばった自分」を見つめましょう。うまくいかなかったことも、「もういちどやってみよう」という気持ちでのそめば、きっとできるようになります。

そして、宝小のみんなに、校長先生が大切にしてほしいことが3つあります。

1つめは、元気なあいさつ。あいさつをすると、自分もまわりの人も笑顔になります。

2つめは、そうじ。学校をきれいにすると、みんなが気持ちよく過ごせます。

3つめは、やさしい心。友だちが困っていたら、「だいじょうぶ？」と声をかけてあげましょう。

2026年、丙午の年。太陽のように明るく、馬のように元気いっぱいの一年にしましょう。一年の終わりに、「がんばったね！」と自分で言えるように、毎日をたいせつにすごしてください。

1月の行事予定

7日(水)	朝会 給食開始
9日(金)	集金日
13日(火)	3年移動博物館
14日(水)	読み聞かせ
16日(金)	入学説明会
19日(月)	5年七宝焼き制作
20日(火)	6年七宝焼き制作
21日(水)	学力テスト
22日(木)	委員会活動 学力テスト予備日
23日(金)	地域の方とふれあう会 栄養指導
29日(木)	クラブ活動

